

アル・アクサ洪水第752日：パレスチナ諸組織がガザ戦後の未来を協議する一方、イスラエル閣僚らは絶滅を呼びかけ続ける

Palestine Chronicle、2025年10月25日、脇浜義明訳



ブレイジ難民キャンプで大規模な破壊が発生。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

- *パレスチナ各派のカイロでの会合は、ガザ統治を独立したテクノクラート委員会に委ねることで合意した。
- *イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障相など閣僚は、ガザでイスラエル軍が支配する地区との境になる、目には見えない「イエローライン」に近づくものは、「子どもでもロバでも撃ち殺せ」と主張したという報道がある。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者68,234人、負傷者170,373人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

10月26日 12:02am

- *カン：イスラエル治安筋は、「イスラエル軍は占領している『イエローライン』境界内でイスラエル人拉致者の遺体を捜索している」と述べた。
- *イスラエル・ハヨム紙：イスラエル治安関係高官はイスラエル・ハヨム紙に対し、米政府がガザの武装解除につながるメカニズムを構築できるかどうか疑問だと語った。治安筋は、ガザ回廊を完全支配して軍事政権を樹立することが唯一のガザ武装解除の道だと言った。
- *イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務相は、「我々は、西岸地区にイスラエル主権を確立し、パレスチナ国という危険な発想を排除することが重要だと表明する。ネタニヤフ首相は、トランプ大統領との会談では、西岸地区併

合の話題を避けた。西岸地区併合がイスラエルの存続とアイデンティティに不可欠であることを理解すれば、トランプ大統領は併合に関する考えを変えるであろう」と語った。

10月25日 11:57 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスタンブールで開催されたガザ模擬裁判の閉会セッションで、パレスチナ人ジャーナリストで作家のラムジー・バラードは、ガザは世界の道徳心を試すリトマス試験紙だと述べ、世界はパレスチナ人が自由を勝ち取るまでパレスチナと連帯すべきだと訴えた。

10月25日 9:58 pm

*米国メディア：トランプ大統領は、ガザ安定化部隊は間もなく態勢が整うだろうと述べた。また、必要ならばカタールが平和維持部隊をガザに派遣すると付け加えた。

*カン：イスラエル治安関係高官はイスラエル公共放送（カン）に対し、「我々の手は縛られており、米政府が、事実上、ガザにおけるイスラエル軍の作戦を指揮している」と述べた。また、治安筋は、米国の承認なしにはガザでいかなる作戦も実行できないと言い、ハマスが人質遺体の返還を拒否し、交渉を引き延ばしていると非難した。

*ガザ市民防衛団：ガザ市南部のサブラ地区で住宅ビルが倒壊し、幼い少女が死亡し、他に何人かが負傷した。

*パレスチナ・メディア：ヌセイラト難民キャンプ内にあるアル・アウダ病院は、ガザ回廊中部でイスラエル軍が民間人車両を空爆し、パレスチナ人4人が負傷したと発表した。

*イスラエル軍：軍はヌセイラト攻撃について声明を出し、差し迫った攻撃を計画していたイスラム聖戦のメンバーを攻撃したと言った。

*米国防務長官：ルビオ国防長官は、米国チームがガザへの多国籍軍派遣を承認する国連決議化か乃至は国際協定の策定に取り組んでいると言った。彼は、多国籍軍に関する提案や申し込みが米国に寄せられており、明日カタールとの会談で協議すると付言した。

*イエディオト・アハロノト：米国は、人質遺体の返還が完了するまでラファ・クロッシングの再開を延期するというイスラエルの要請を承認した。米国はイスラエルのハマスへの制裁強化を止めており、ガザへの援助削減には同意していなかった。

10月25日 6:13 pm

*ヒンド・ラジャブ財団（HRF）：HRFは、ドイツ系イスラエル人兵士シモン・ズッカーマンを、ガザで戦争犯罪を犯したとして、ドイツで刑事告発したと発表した。

*WAF A通信：ハマスは、入植者の西岸地区農民への攻撃は「組織的テロ」に相当し、イスラエル政府が進めている「併合と追放」政策の一環であると言った。これはハマス幹部のアブドゥル・ラフマン・シャディドが声明の中で言ったことで、イスラエル軍と入植者がオリーブ収穫中のパレスチナ人を攻撃し、催涙ガス吸引や火傷など負傷させたことに関して出した声明である。

10月25日 4:30 pm

*ガザ警察：ガザのパレスチナ警察は、ガザ回廊各地にはイスラエル軍が残した軍事残留物や不審物が散乱しているの、そういうものに近づかないようにと住民に警告した。警察発表では、そのような残留物の爆発で、この数日間で何人かの負傷者が発生しており、その中にはそれらをいじった子どもが含まれている。

*パレスチナ・メディア：医療筋によると、今日早朝から、イスラエル軍の銃撃で、6人のパレスチナ人が負傷した。

*ガザ内務省：最近数日間でイスラエル軍が残した不審物の爆発で、子どもを含む数人が負傷した。

*WAF A 通信：イスラエル海軍はガザ市沖でパレスチナ人漁師3人を逮捕し、漁具を破壊した。

10月25日 2:41 pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザ停戦にもかかわらず、ガザ回廊南部のラファの北西部で、イスラエル軍の発砲で子ども1人が重傷を負い、また、ハーン・ユニス東のバニ・スハイラではイスラエル軍が民間人の車両を銃撃し、2人が負傷した。

10月25日 2:32 pm

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊の不発弾の爆発で何人かのパレスチナ人が重傷を負った。推定では、20,000発以上の不発弾がガザ回廊に散乱している。アル・ジャジーラ特派員のハニ・シャエルは、イスラエルが瓦礫や残骸の撤去に必要な重機の搬入を阻止しているために、被害が悪化していると報じた。

*パレスチナ赤三日月社 (PRCS)：PRCS の報告によると、ハーン・ユーニス東のバニ・スハイラで、イスラエル軍が民間人車両を攻撃し、2人が負傷した。また、ラファ北西部でもイスラエル軍の発砲で子どもが重傷を負ったことが救急隊によって確認された。

10月25日 12:41 pm

*パレスチナ・クロニクル：スペインの裁判所は、イスラエルのガザに対するジェノサイド戦争開始後にスペインが課した武器禁輸措置に違反し、イスラエル軍事産業 (IMI) に鋼材を供給した疑いで、シデノール社幹部らを調査している。

10月25日 12:38 pm

*パレスチナ・クロニクル：「悪夢のような2年間が過ぎ、停戦合意によって、ガザを溺れさせた血の海にようやく終止符が打たれるように見えた頃、私たちはシェイフ・ラドワン地区の我が家へ戻れるのを待ち焦がれていた。しかし、かつて笑い声が響いていた我が家は、今や瓦礫の下で沈黙していた。」 [シャイマー・エイドのガザからのレポート](#)を読みたい。

*アル・ジャジーラ：アル・アウダ病院の報告によれば、ガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプ東でイスラエル軍の銃撃を受け、パレスチナ人1人が負傷した。この銃撃は、トランプ米大統領のガザ計画の一環として10月10日に発効した停戦が続いているにも関わらず、発生した。

*アル・ジャジーラ：ヒューマニティ&インクルージョン社の地雷除去専門家はアル・ジャジーラに対し、ガザ回廊は不発弾でひどく汚染されていると語った。彼は、破壊の規模が大きすぎて地雷の撤去が困難になっており、専用の機材が緊急に必要なと言ひ、地雷除去には20〜30年かかるかもしれないと見積もった。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がハーン・ユーニス南東の住宅数軒を爆破し、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市の東部を砲撃したと報じた。

*パレスチナ・クロニクル：昨日、イスラエル軍は南レバノン全域において数回ドローン攻撃と空爆を行い、民間人3人が死亡し、1人が負傷した。2024年11月に停戦協定をしていたのに、それを破る攻撃である。

10月25日 12:23 am

*パレスチナ・クロニクル：カイロで会談したパレスチナ各派は、ガザ統治を独立したテクノクラート委員会に委ねることで合意し、エジプトのガザ戦後構想を支持し、パレスチナ人民の唯一の代表としてのPLOの再活性化を呼びかけた。

10月25日 11:00 am

*パレスチナ・クロニクル：占領地西岸地区では、ナブルスからヘブロンまでイスラエル軍が町々を襲撃し、入植者が放火と投石攻撃し、暴力激化の夜となっている。

10月25日 10:09 am

*UNRWA:UNRWA は冬になると、ガザに温かいシェルターが必要になると警告した。UNRWA は必要物資をヨルダンとエジプトに十分蓄えているのだが、イスラエルが依然としてガザへの搬入を拒否している。UNRWA はガザ回廊での救援活動の役割を復活させることの重要性を力説している。

*アル・ジャジーラ：ガザのパレスチナ医療救援協会の代表は、資源不足が続いているために、一次医療サービスは依然として逼迫していると言った。彼は、移動診療所と野戦病院が緊急に必要なことを力説し、医療機器がガザに搬入されれば、医療分野の復興が促進できるという期待を語った。

*国連：国連のデータと現場の推定によると、ガザには7,000発の不発弾が放置されている。大規模な国際的な工兵部隊による撤去作業をしない限り、撤去には20〜30年かかるだろう。

*チャンネル12：ガザのハマスのトンネルの60%以上がまだ無傷で破壊されていない。

*パレスチナ・メディア：地元情報によれば、イスラエル占領軍はガザ市東のアッシュジャイヤ地区の民間人の住宅数棟を破壊した。

*パレスチナ・メディア：情報筋によると、イスラエルの無人機がガザ市上空を低空飛行し、攻撃による破壊成果を偵察した。

*ヒューマン・ライツ・ウォッチ (HRW) : HRW は、イスラエルの同盟国に対し、UNRWA をガザに入れるようにイスラエルに圧力をかけることを求めた。HRW は、イスラエルは国連機関と協力して人道支援が滞りなく進展させなければならないと言った。

*アル・ジャジーラ : イスラエル占領軍は、西岸地区のナブルスの東部地区に侵攻した。

10月24日 11:55 pm

*パレスチナ・クロニクル : 今日、イスラエル閣議が開かれ、ガザ回廊でイスラエル軍支配地域への境界となる、いわゆる「イエローライン」に近づくパレスチナ人への対応を協議した。イスラエル・メディアの報道によれば、「子どもやロバでも射殺しろ」と言った閣僚もいたという。

10月24日 11:09 pm

*アル・ジャジーラ : アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍が西岸地区ナブルス市の東部を襲撃したと報じた。

*パレスチナ・メディア : 今夜、イスラエル軍がベツレヘムの南東にある町トゥクウに侵入し、それに抵抗するパレスチナ人との間で衝突が起きた。

10月24日 11:06 pm

*パレスチナ・メディア : マルコ・ルビオ国務長官は「ハマスはガザ統治できない」、UNRWA を「ハマスの「下部機関」と呼んで、UNRWA はガザで「何の役割も果たせない」と言った。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

10月24日 10:09 pm

*パレスチナ・メディア : ガザ市民防衛団は、住民のニーズを満たせない少数の援助物資トラックが到着した以外に、現場には何の変化もないと報告した。市民防衛団は、ガザでは依然として人道的破局が続いており、団員は途方もない破壊の中で何の資源もない状態で救援活動を行っていると言った。防衛団は、国際社会に対し、早急に復興活動を開始し、瓦礫撤去のための重機を搬入することを求めた。さらに、救援隊や医療チームが安全に目標地に到達できる安全な人道回廊の設置を求めた。

*チャンネル12 : チャンネル12の最新の世論調査によると、イスラエル人の52%がネタニヤフの次期選挙への立候補に反対で、支持を表明したのは41%であった。

10月24日 10:03 pm

*パレスチナ・クロニクル : マルコ・ルビオ国務長官は「ハマスはガザ統治できない」、UNRWA を「ハマスの「下部機関」と呼んで、UNRWA はガザで「何の役割も果たせない」と言った。

10月24日 9:03 pm

*ニューヨークタイムズ : 米国とイスラエルの関係筋の話では、米軍はガザ回廊上空で無人機の監視飛行を始めた。これは現場を監視し、停戦条件が遵守されているかどうかを確認するためである。

*チャンネル12 : イスラエルの治安筋は、イスラエルは「イエローライン」地区におけるすべての軍事行動を事前に米国と相談して調整することが要求されていると言った。